

第8回人獣共通感染症講習会開催要領

「マダニが媒介する重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関して」

1 趣旨

近年、人と動物に共通する感染症（人獣共通感染症）が、次なる新しいパンデミックの主要因になると懸念されています。

NPO 法人南信州野生動物研究会では、飯田下伊那で初となる捕獲されたシカ・イノシシの血液検査を実施し、シカ 1 頭から重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に対する中和抗体陽性の結果を得ました。

このことは、当地方にも SFTS ウイルスを媒介するマダニが存在することを意味します。このため、医療関係者や住民の方々に対し、緊急の注意喚起を行うとともに、SFTS を含むダニ媒介感染症に関する正確な知識と、最新の知見を提供することを目的とした講習会を開催します。

講演は、飯田市立上村診療所の塚平晃弘先生と日本大学の松鶴彩教授にご登壇いただき、ダニ媒介感染症の予防と対策、SFTS の国内状況と動物との関連性について深く掘り下げたいと思います。本講演会を通じ、地域住民が適切な予防策を講じ、医療機関が迅速かつ適切な治療を行うための情報共有の場となることで、地域全体の公衆衛生の向上への貢献を図ります。

2 講演

司 会：桜井 一彰 氏（南信州感染対策ネットワーク幹事、飯田市立病院・感染管理認定看護師）

第一部（30 分）座長 佐藤 彰一郎 氏

（元長野県衛生研究所部長、NPO 法人南信州野生動物研究会代表、獣医師）

演 題：「飯田下伊那で経験したダニ媒介感染症」

講 師：塚平 晃弘 氏（飯田市立上村診療所長 内科医 感染症専門医）

第二部（50 分）座長 松岡 裕之 氏

（元飯田保健福祉事務所長、元自治医科大学感染・免疫学講座医動物学部門 教授）

演 題：「動物の S F T S の発生状況と特徴」

講 師：松鶴 彩 氏（日本大学生物資源科学部 教授）

3 日時 令和7年12月21日(日) 13時30分から15時まで（13時受付開始）

4 場所 飯田市立病院 南棟3階講堂 〒395-8502 飯田市八幡町438

注意）病院内ではマスク着用をお願いいたします。

病院駐車場の無料券は配布できませんので、信号西側の外来西駐車場をご利用ください。

5 主催 一般社団法人長野県獣医師会、NPO 法人南信州野生動物研究会

6 後援 一般社団法人飯田医師会、一般社団法人飯田下伊那歯科医師会、
一般社団法人飯田下伊那薬剤師会、南信州感染対策ネットワーク

7 協賛 アクティ株式会社

8 参集範囲 医療関係者、獣医師、動物病院関係者、保健福祉事務所・行政関係者、報道機関 他

9 その他 講習会の模様は録画し、後日長野県獣医師会ホームページでアーカイブ配信の予定です。

10 問い合わせ先

佐藤彰一郎 090-7214-0806

一般社団法人長野県獣医師会事務局 026-226-7749 Email nagano-v@nagano-juishikai.or.jp